

主な研究活動

運営委員会

2014 年度		
第 8 回	1 月 28 日	2014 年度予算残額の扱いについて、2015 年度奨励研究募集要項 改正（案）について、海外提携機関派遣若手研究者募集要項 改正（案）について、他
第 9 回	2 月 27 日	2015 年度研究担当者人事について、2014 年度事業報告書（案）について、他
2015 年度		
第 1 回	4 月 22 日	2014 年度決算報告について、2015 年度予算（配分）について、他
第 2 回	5 月 27 日	2014 年度奨励研究審査について、セインズベリー日本藝術研究所との協定締結について
第 3 回	6 月 24 日	2015 年度海外提携機関からの招聘研究員について、他

研究員会議

2014 年度		
第 5 回	2 月 28 日	2015 年度研究担当者人事について、他
2015 年		
第 1 回	4 月 22 日	2014 年度決算報告について、2015 年度予算（配分）について、他

研究会

研究班

2014 年度		
汽水の生活環境史	12 月 12 日、3 月 10 日	
海外神社跡地のその後	3 月 8 日	
中国・朝鮮の旧日本租界	－現況調査と現地で発行された出版物の分析－	12 月 16 日
戦時下日本の大衆メディア研究	3 月 26 日	
2015 年度		
南九州生活絵引	4 月 11 日	
中国・朝鮮の旧日本租界	－現況調査と現地で発行された出版物の分析－	4 月 28 日、6 月 26 日
戦時下日本の大衆メディア研究	4 月 23 日	

現地調査

調査テーマ	日 程	場 所	調査メンバー
戦時下日本の大衆メディア研究	1/16 － 1/18	京都	森山 優
戦時下日本の大衆メディア研究	2/26 － 3/2	台湾	安田常雄・森 武麿・松本和樹・新垣夢乃
戦時下日本の大衆メディア研究	3/12 － 3/15	北九州	安田常雄・森山 優・松本和樹・富澤先生・新垣夢乃・小山 亮
船上生活者の実態とその変容に関する研究	3/17 － 3/22	長崎	田上 繁・松本和樹・若宮幸一
汽水の生活環境史	3/5 － 3/7	福岡・柳川	安室 知
汽水の生活環境史	2/10 － 2/12	三重	山本志乃
汽水の生活環境史	3/21 － 3/22	宮崎	山本志乃
汽水の生活環境史	3/19 － 3/24	高知	常光 徹
汽水の生活環境史	3/20 － 3/23	三重	川島 秀一
汽水の生活環境史	3/23 － 3/25	佐賀	松田睦彦
汽水の生活環境史	2/26 － 3/28	山口・萩	安室 知
中国・朝鮮の旧日本租界	3/12 － 3/16	上海	大里浩秋・孫 安石・内田青蔵・須崎文代・富井正憲

編集後記

今号も、2015 年 3 月に開かれた「奄美・沖縄絵引」公開研究会の報告を皮切りに、香港、ハワイ、中国、韓国にわたる海外神社の現地調査報告など、充実した研究成果をお伝えしています。前者については、南九州編へと今年度から展開していくことになりました。また招聘・派遣研究者レポートでは、日本そして世界各地域で、非文字研究のフィールドワークが行われ、研究者の交流が生まれていることが実感されると思います。このニューズレターがそれを示す交差路であり続けることを願ってやみません。(K.K)

表紙紹介

今やスマートフォンが最先端の花形産業であるが、1920、30 年代の中国では紡績産業が最も注目を浴びる産業の一つであった。日本から中国に進出した紡績業（総称として「在華紡」といった）の主力となったのが内外綿株式会社であった。内外綿は、上海と青島その他、関東州の金州にも支店となる工場を展開した。上海では、初期の 1910 年代に「水月」（20 番手）という商標名を掲げたが、1920 年代からは「彩球」（40 番手）という商標名で中国、インド、南洋、アフリカまで海外大市場を風靡した（写真は、元木光之編『内外綿株式会社五十年史』、1937 年より）。